









168号高压開閉器取替

図 面 目 録		
番号	図 面 名 称	縮 尺
1	図面表紙	
2	電気設備特記仕様書	
3	案内・配置図	
4	構内外線図(改修後)	1/300
5	構内外線図(改修前)	1/300
6	168号高压受配電盤改修図	1/100 1/50

件 名	168号高压開閉器取替						図面番号
図面名称	図面表紙						1/6
業務隊長	管理科長	営繕班長	企画係長	材料-専門官	管財係	電気係長	電気係
							
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班						令和4年8月22日	

電 気 設 備 特 記 仕 様 書

- 1 工事件名 : 168号高圧開閉器取替
- 2 工事場所 : 熊本県熊本市東区東町2丁目3番地(陸上自衛隊健軍駐屯地東地区)
- 3 工事概要
 - (1) 電気工事
 - 高圧ケーブル(約30m)・制御ケーブル(約64m)・気中高圧開閉器VT-LA内蔵型方向性地絡継電器付(1台)
 - 高圧ケーブル端末処理材(2個)・過電流継電器(1台)
 - (2) 撤去電気工事
 - 高圧ケーブル(約30m)・制御ケーブル(約64m)・気中高圧開閉器方向性地絡継電器付(1台)
 - 過電流継電器(1台)
- 4 一般事項
 - (1) 適用基準

本工事は、電気工事特記仕様書、図面によるほか、下記の基準及び記載なき事項については関係諸規定により施工する。

 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 公共建築工事標準仕様書 (電気設備工事編・建設工事編) (令和4年版)
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 公共建築改修工事標準仕様書 (電気設備工事編・建築工事編) (令和4年版)
 - 国土交通省大臣官房官庁営繕部制定 公共建築設備工事標準図 (電気設備工事編) (令和4年版)
 - 日本工業規格
 - 電気事業法
 - 電気工事士法
 - 電気設備技術基準及び解釈
 - 内線規定
 - 消防法
 - 建築基準法
 - 労働安全衛生法
 - 環境配慮ガイドライン
 - その他関係法令、規格
 - (2) 共通事項
 - ア 本工事の施工にあたっては、本図面及び共通仕様書に記載なき事項であっても、技術上当然施工すべき事項については、請負者の負担において施工するものとする。
 - イ 工事写真撮影要領は、「工事写真撮影ガイドブック(国土交通大臣官房営繕部監修)」を参考とすること。
なお工事写真の大きさは次のとおりとする。
施工前：焼付け大きさ サービス版相当各1枚(カラー)
施工中：焼付け大きさ サービス版相当各1枚(カラー)
完成時：焼付け大きさ サービス版相当各1枚(カラー)
 - ウ 施工時に使用する電気機器等で電力が必要な場合、原則として請負者が設置した発電機により供給すること。
又発電機を設置した場合は写真を撮り監督官へ提出すること。
 - エ 高圧開閉器・分電盤等は監督官と駐屯地電気主任技術者の許可を得て開閉又は操作をすること。
 - オ 写真等の電子データは工事完成後確実に消去を行うこと。
 - カ 駐屯地内の施設・工作物等に損傷を与えた場合は請負者の負担により復旧すること。
 - キ 工事施工については、周辺の勤務者・事務室等に迷惑をかけないよう注意し、事故発生防止に努めること。
 - ク 工事の施工にあたり、常に細心の注意を払い、労働安全衛生法及び関係法令を遵守し、第3者並びに作業従事者の安全確保に努めること。
 - ケ 工事施工中は所要の人員を配備し、現場の管理、整理整頓に努めること。
 - コ 充電部に近接して工事を実施する場合は、必ず保安上必要な処置、緊急措置及び緊急連絡方法について監督官・駐屯地電気主任技術者と協議し、これを遵守すること。
 - サ 脚立等の足場は堅固な物を採用し、落下や転落の防止に努めること。
 - シ 工事現場の秩序を保つとともに、火災、盗難等の事故防止に必要な措置をとること。
 - ス 施工実施日は請負者または現場代理人は現場に常駐すること。
 - セ 現場代理人は現場の運営及び取り締まりを行うほか、契約約款に基づく一切の権限を行使することができること。
 - ソ 本工事で使用する資材は各製造メーカーの奨励する工法にて取付を行うこと。
 - タ 使用資材等数量一覧に記載なき資材であっても技術上必要となる資材は必ず見込むこと。取付も本工事に含む。
 - チ 工事実施日は必ず監督官に連絡し現場に入場すること。勝手に入場しないこと。

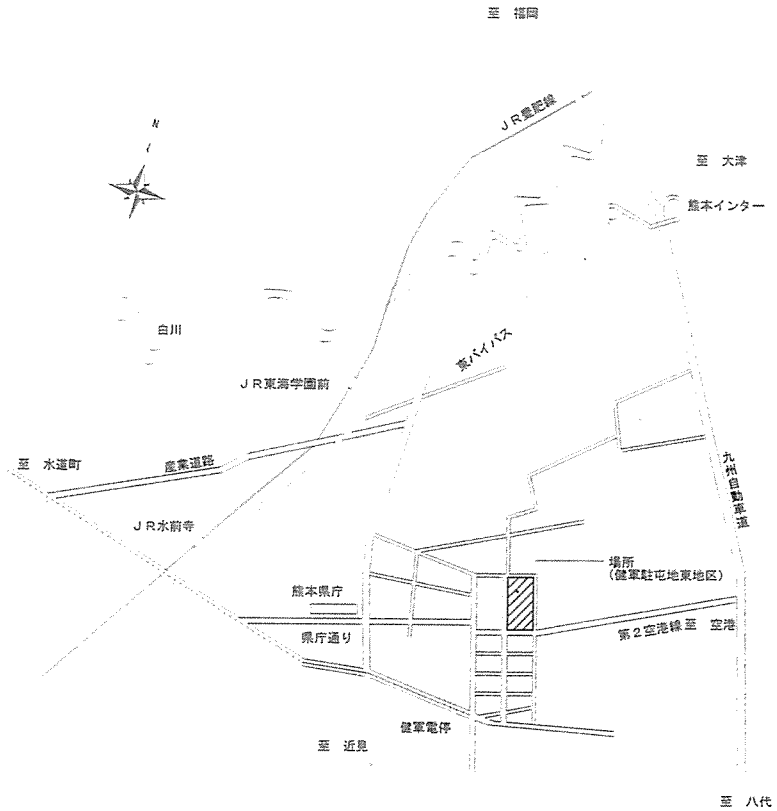
- 5 施工細目
 - (1) 構内外線設備
 - ア 方向性地絡継電器取付には各種設定及び保護継電器試験を実施すること。試験成績書の提出も含む。
 - イ 新設する高圧ケーブルは耐圧試験を実施し試験成績書を提出すること。
 - ウ 高圧ケーブル端末処理は必ず端末処理有資格者が行うこと。
 - エ 当事業場は500kW未満であるため電気工事士の資格を有する工事区分については第1種電気工事士免状取得者で行うこと。
 - オ 停電時の安全対策に必要な短絡接地器具等は請負者で準備・取付を行うこと。
 - カ 九州電力送配電株式会社への連絡等が必要となるので注意すること。工事に関しては九州電力送配電株式会社所有の高圧架空線等に損傷を与えないように注意し施工すること。
 - キ 高圧開閉器は方向性LA-VT内蔵型とし接続に関しては製造メーカーの指定する方法で実施すること。

- 6 使用資材
 - (1) 工事資材
 - ア 本工事に使用する資材は全て新品とし、請負者の負担とする。
 - イ 材料・機材等は所要の品質、性能を確保し、試験データが整備されていること。
 - ウ 生産施設及び品質の管理が適切に行われること。
 - エ 安定的な供給が可能であること。
 - オ 法令等で定める許可、認可、認定等又は免許等を取得していること。
 - カ 販売、保守等の営業体制が整えられていること。
 - キ 本工事に使用する資材で下記に記載されている物は同等品を選定するか、規格相当品とする。
●印は製作承認書を提出すること。

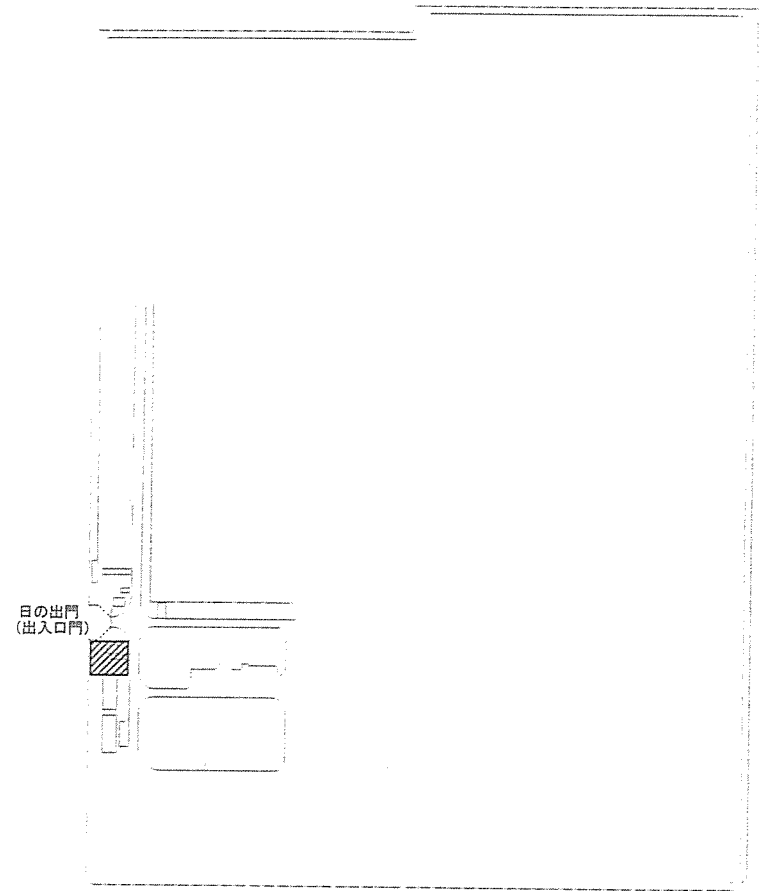
No	製作国	資材品名	製造者	型番等	一覽
1		電線・ケーブル類			・外部機関の設定等による。
2	●	高圧開閉器			・外部機関の設定等による。
3	●	継電器類			・外部機関の設定等による。

本工事現場説明及び工程管理実施必須事項	
1	取替工事は監督官と調整した土日祝日で実施すること(停電日は1日のみ)
2	請負者不人以外が現場管理を行う場合は、現場代理人を設定すること。主任技術者は非専任・非常駐でも可であるが、工事の品質を確保する義務は果たすこと。
3	現場代理人は工事完了まで変更は認めない。ただし病気、死亡等の理由の時は協議する。
4	工事可能な時間帯は08:15～18:00までとする。ただし18:00まで工事が出るわけではなく、18:00には駐屯地外へ退場する時間を示す。(停電工事は除く)
5	電気工事士法を遵守すること。また電気工事士法施工規則「電気工事士の資格がなければ従事してはならない作業」については第1種電気工事士免状取得者で施工すること。
6	技術者は工事中、当時本工事仕様書・図面及び製作承認書を携行するとともに、(1)公共建築工事標準仕様書(電気設備工事編)、(2)公共建築改修工事標準仕様書(電気設備工事編)、(3)公共建築設備工事標準図(電気設備工事編)も携行すること。
7	請負者本人もしくは現場代理人が工事実施中常に立会い、安全管理を徹底すること。また請負者本人又は現場代理人が現場を離れる場合は、必ず監督官に申し出て許可を得ること。基本的に長時間現場を離れる場合は安全管理上問題があるのでその間は工事を中止させる事とする。
8	現場調査を行う場合は事前に図面に目を通し、工事内容を把握してから現場調査を行うこと。
9	この施工に関して当然熟知していなければならない事項についての監督官への質問には回答しない。請負者の負担により整備メーカーの仕様(資料)に依頼すること。
10	工事で発生が必要になった場合は請負者の負担によりシート等で確実に実施する事。
11	工事現場に入場する時は必ず監督官の許可を得ること。許可を得た日と違う日に入場する場合はその都度許可を得ること。
12	建築業法第2条第1項の建設工事を参加要件として発注した工事は施工体制台帳等の提出及び点検を行う。
13	電気保安技術者に必要資格と経験を有する者を選任し、修復作業においては検電・相相確認・電圧等・接続抵接の合点検等の施設を行うこと。高圧室の停電の際は高圧ケーブル・短絡接地器具・高圧継電器等の安全管理機能は必ず確認すること。持参なき時は工事従事者が確認しなさい。
14	請負者は工事に従事する作業員の適切な労働条件及び労働環境を確保し、随時作業員に教育を行い安全管理・現場管理に方を指導する。初めて現場で工事に従事する者には、作業現場及び駐屯地内の規則等に関する説明や教育を実施すること。
15	当工事は現場代理人の専任職務確認に関する適切な運用についての対象外とし、現場代理人は専任常駐とする。他発注工事との兼任は許可しない。
16	現場代理人及び主任技術者は作業員として本工事の施工に直接従事することは禁止する。

件名	168号高圧開閉器取替	図面	2
図面名称	電気設備特記仕様書	縮尺	6
健軍駐屯地業務隊管理科管繕班		令和4年8月22日	



案内図



配置図

件名	168号高圧開閉器取替	図面番号	3/6
図面名称	案内・配置図	縮尺	
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班			令和4年8月22日

※

キープラン

施工場所

資材等参考数量表 一覧

新設分

6KV EM-CET38	29.8m
EM-CEE2.0-8C	31.8m
EM-CEES2.0-3C	31.8m

高压気中開閉器 方向性LA-VT内蔵型 1台
方向性地絡継電器付

高压ケーブル端末処理材 6KV CET38 2個

過電流継電器 1台

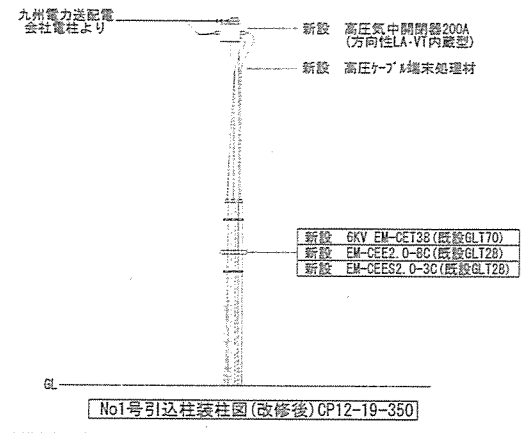
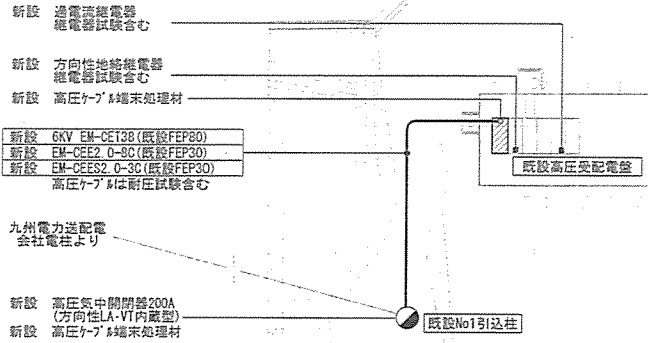
※方向性地絡継電器(S06)及び過電流継電器(OCR)動作試験(試験成績書提出)を含む

撤去分

6KV CVT38	29.8m
CVV2.0-7C	31.8m
CVVS2.0-3C	31.8m

高压気中開閉器 方向性地絡継電器付 製造会社SF6ガス回収を含む(戸上電機)

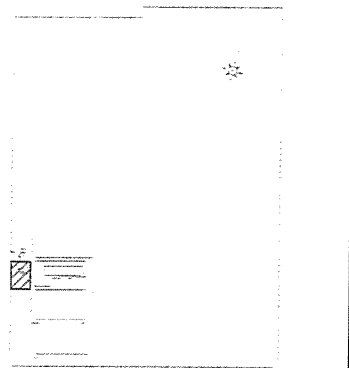
過電流継電器 1台



No1号引込柱装柱図(改修後)CP12-19-350

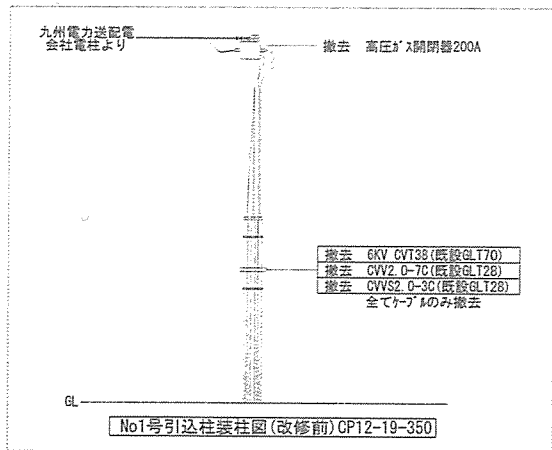
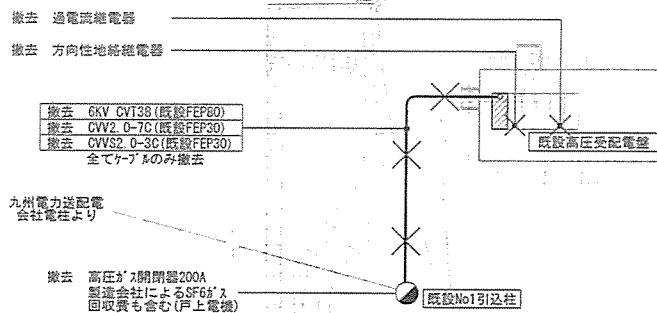
改修後 構内外線図S=1/300

件名	168号高压開閉器取替	図面番号	4/6
図面名称	構内外線図(改修後)	縮尺	1/300
健軍駐屯地業務隊管理科営繕班			令和4年8月22日



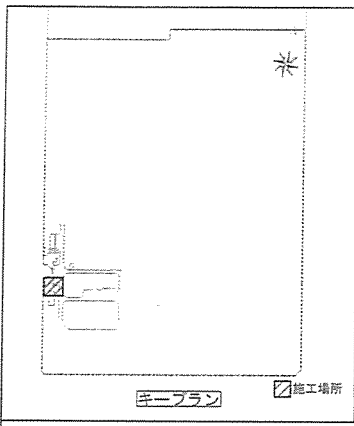
モーター

施工場所

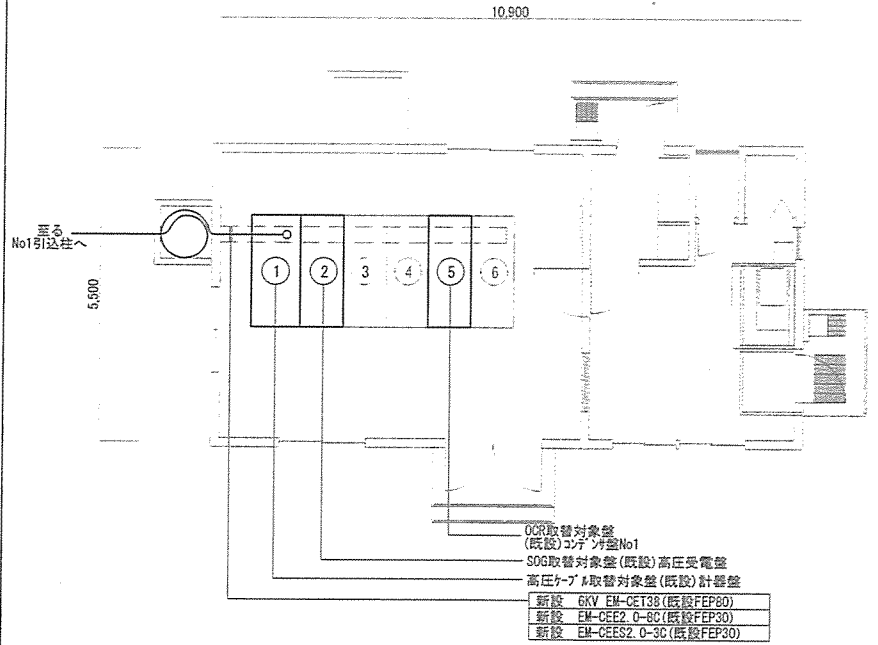


改修前 構内外線図S=1/300

件名	168号高圧開閉器取替	図面 番号	5 6
図面名称	構内外線図(改修前)	縮尺	1/300
健康駐屯地業務隊管理科営繕班			令和4年6月22日

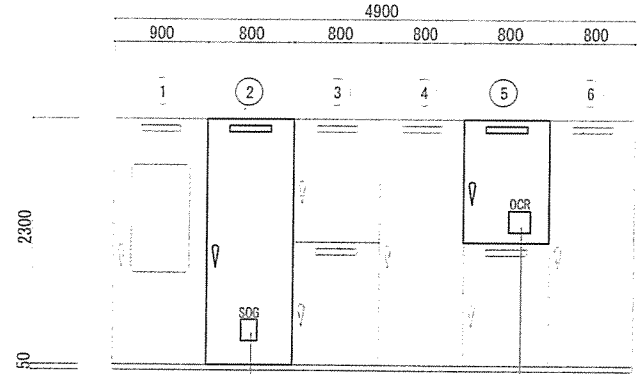


NO	盤名称	
①	計器盤	高压ケーブル取替対象盤
②	高压受電盤	SOG取替対象盤
3	配電盤	
4	低压电灯盤	
⑤	コンデンサ盤 No.1	OCR取替対象盤
6	コンデンサ盤 No.2	



168号建物受変電設備改修平面図S=1/100

- OCR取替対象盤
(既設)コンデンサ盤No1
- SOG取替対象盤(既設)高压受電盤
- 高压ケーブル取替対象盤(既設)計器盤
- 新設 6KV EM-CET38(既設FEP60)
- 新設 EM-CFE2.0-6C(既設FEP30)
- 新設 EM-CEES2.0-3C(既設FEP30)



(既設)168号建物高压受配電盤立面図 S=1/50

- (取替)過電流継電器(OCR)
取替後は動作試験を実施し試験成績書を提出すること
- (取替)方向性地絡継電器(SOG)
高压気中開閉器(方向性LA-VT内蔵型)
動作対応すること
取替後は動作試験を実施し試験成績書を提出すること

件名	168号高压開閉器取替	図面 番号	6 6
図面名称	168号建物高压受配電盤改修図	縮尺	1/100 1/50
徳島駐屯地業務隊管理科営繕班			令和4年8月22日